

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	リエゾン浦安		
○保護者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	63 (回答者数)	17
○従業者評価実施期間	2025年 10月 16日 ～ 2025年 10月 31日		
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	5 (回答者数)	5
○訪問先施設評価実施期間	年 月 日 ～ 年 月 日		
○訪問先施設評価有効回答数	(対象数)	(回答数)	
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 12月 16日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個々のニーズに応じたメニューの提供	スタッフがお子様に合わせ毎レッスン違うメニューを考えて提供しており、サーキットタイムでは保護者様の要望を基に小学校体育(鉄棒・跳び箱・縄跳び・マット運動)や体幹・筋力を養う動き等を取り入れることで、様々なニーズに対応できるよう支援している。	引き続き毎日のミーティングでお子様1人1人のレッスンの様子や保護者様のご要望をスタッフ間で共有し、お子様の課題に応じた支援ができるようスタッフの専門性を強化していく。
2	スタッフから保護者様へ すぐにお子様の共有ができる	お子様が活動している姿をガラス越しの部屋でモニタリングすることができ、フィードバックの際にはその日のお子様の様子を共有したり、相談の時間も設けており保護者様の悩みに常に寄り添いながら支援をしている。	保護者の方々に支援方法をより理解していただけるようレッスン内容を明確にし、フィードバックではお子様1人1人の様子を細かくお伝えしていく。 お子様はもちろん、レッスンを見学している保護者様も楽しんでもらえるように、メニューを構成したりお子様の成長に繋がるメニューを考え提供していく。
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎サービスを行っていない	通所型のため送迎していただく必要があり、保護者様のご都合により通所が難しいご家庭がある。また保護者様の送迎が可能な曜日への希望が多くなりご案内が難しい場合がある。	移動支援事業や援助活動事業のご紹介ができるよう、他事業所との連携が取れるようにしていく。 また平日の夕方のお時間帯や準レギュラー会員のご案内など、ご希望に寄り添えるようにしていく。
2	スタッフの専門性の質	教室内にCP(臨床心理士)、ST(言語聴覚士)、OT(作業療法士)等を専門とするスタッフがおらず、専門的な支援に乏しい。	小集団でのレッスンを活かし、スタッフやお友達と作戦を考える中でコミュニケーションが取れるよう促したり、勝ち負けのあるゲーム運動での気持ちの切り替え等、運動を通してお子様の課題へのサポートもできるメニュー作りをしていく。
3			